



ファイルシステム管理

Amazon FSx for NetApp ONTAP

NetApp
September 02, 2024

目次

ファイルシステム管理	1
ファイルシステムの容量の拡張	1
ファイルシステムの容量の自動管理を有効にする	1
fsxadminパスワードのリセット	2
ファイルシステムを削除する	3

ファイルシステム管理

ファイルシステムの容量の拡張

SSDストレージの使用容量が指定したしきい値を超えた場合は、FSx for ONTAPファイルシステムのSSDストレージ容量を手動で拡張します。

または、Workload Factoryがファイルシステムの容量を管理できるようにすることもできます ["容量の自動管理機能を有効にする"](#)。

タスクの内容

ファイルシステムの容量を増やすと、FSx for ONTAPファイルシステムのIOPSに影響します。

ファイルシステムの場合、["IOPSのプロビジョニング"](#) SSDの容量が1GiB増えるごとにIOPSが3 IOPS増加します。

手動で行う場合は ["IOPSのプロビジョニング"](#)、ファイルシステムの容量の増加に対応するためにIOPSの割り当てを増やす必要があります。

SSDのストレージ容量の制限については、AWS FSx for NetApp ONTAPドキュメントのを参照して ["クォータ"](#) ください。

開始する前に

ファイルシステムの容量を増やすには、最初に行う必要があります ["容量の自動管理を無効にする"](#)。

手順

1. Workload Factoryコンソールにログインします。
2. [ストレージ]で、*[ストレージインベントリに移動]*をクリックします。
3. FSx for ONTAP *タブで、ファイルシステムの3つの点のメニューをクリックして容量を増やします。
4. 「* Manage *」を選択します。
5. [Information]で、*[Capacity Distribution]*の横にある鉛筆のアイコンをクリックします。[Capacity Distribution]*行の上にマウスを置くと、ドロップダウン矢印の横に鉛筆のアイコンが表示されます。
6. [SSDストレージサイズ]ダイアログで、*プロビジョニング済み容量*の数値を入力します。
7. プロビジョニング済み容量の単位を選択します。
8. [適用 (Apply)]をクリックします。

ファイルシステムの容量の自動管理を有効にする

この機能を有効にすると、容量のニーズの変化に合わせて、Workload FactoryがFSx for ONTAPファイルシステムに自動的にストレージを追加できるようになります。

タスクの内容

この機能を管理できるアカウントは1つだけです。

すべてのFSx for ONTAPファイルシステムでSSDストレージの最大容量は524、288GiBです。クォータの引き上げをリクエストするには、AWS FSx for NetApp ONTAPのドキュメントを参照して "[クォータ](#)" ください。

開始する前に

このタスクを完了するには、Workload Factoryで_automate_permissionsを持つクレデンシャルが必要です。

手順

1. Workload Factoryコンソールにログインします。
2. [ストレージ]で、*[ストレージインベントリに移動]*を選択します。
3. FSx for ONTAP *タブで、ファイルシステムの3つの点のメニューをクリックして、の容量の自動管理を有効にします。
4. 「* Manage *」を選択します。
5. [Information]で、*[Automatic capacity management]*の横にある鉛筆のアイコンをクリックします。[Automatic capacity management]行の上にマウスを置くと、ドロップダウン矢印の横に鉛筆のアイコンが表示されます。
6. [Automatic capacity management]ダイアログで、次の情報を指定します。
 - a. クレデンシャル：ドロップダウンメニューから、_automate_permissionsを指定してクレデンシャルを選択します。
 - b. [有効化]ボタンをクリックして*[自動容量管理を有効にする]*を選択します。

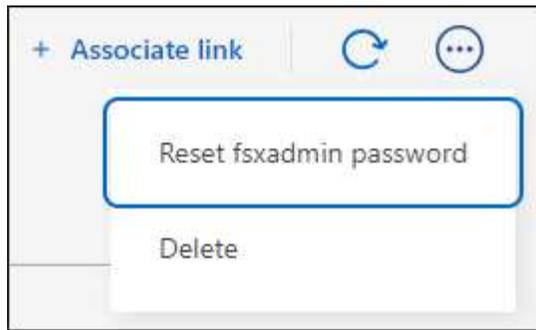
または、この機能を無効にします。ファイルシステムの容量を増やす必要がある場合は、先に容量の自動管理を無効にする必要があります。
 - c. 容量のしきい値：FSx for ONTAPファイルシステムの最大サイズを入力します。
 - d. * Capacity Increments *：容量を段階的に拡張する割合を入力します。
7. [適用 (Apply)]をクリックします。

fsxadminパスワードのリセット

必要に応じてfsxadminパスワードをリセットします。

手順

1. Workload Factoryコンソールにログインします。
2. [ストレージ]で、*[ストレージインベントリに移動]*を選択します。
3. FSx for ONTAP タブで、ファイルシステムの3つのドットメニューをクリックして**fsxadmin**パスワードをリセットし、 Manage *を選択します。
4. ファイルシステムの概要で、3つのドットメニューをクリックします。



タブにある3つのドットメニューのスクリーンショット。"]

5. [Reset fsxadmin password]*を選択します。
6. [Reset fsxadmin password]ダイアログで、新しいfsxadminパスワードを入力し、確認のためにもう一度入力します。
7. [適用（Apply）]をクリックします。

ファイルシステムを削除する

ファイルシステムを削除するには、まずファイルシステムに関連付けられているボリューム、Storage VM、またはレプリケーション関係をすべて削除する必要があります。

手順

1. にログインします。 "[Workload Factoryコンソール](#)"
2. [Storage]で、*[Go to storage inventory]*を選択します。
3. FSx for ONTAP *タブで、削除するFSx for ONTAPファイルシステムの3つの点のメニューをクリックします。
4. 「* Manage *」を選択します。
5. [Overview]*タブで、3つのドットメニューをクリックします。
6. [削除（Delete）]をクリックします。
7. [Delete FSx for ONTAP file system]ダイアログで、削除するFSx for ONTAPファイルシステムの名前を入力します。
8. [削除（Delete）]をクリックします。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。